

新春第1弾!

僕は坊さん。

ご注文締切/12月18日(金)

著者:白川 密成

仏教界に、脅威の新人デビュー!

「仏教は「坊さん」だけが独占するには、あまりにもったいない。
ポップソングみたいな宗教があっていい——著者」

24歳、突然、住職に!

祖父の死により、四国お遍路八十八ヶ所のひとつ
「栄福寺」の住職につくことになったミッセイさん。

葬式、墓作り、法事といった僧侶の日々にとどまらず、
オリジナルグッズをつくったり、広告塾にかよったり、草野球をやったり、
悩んだり、もがいたり…七転八倒の日々。そこには、等身大の「坊さん」の姿が。

そして、7年間の中で「坊さん」を支えてきたのが、弘法大師のお言葉。
「24歳からの坊さんエピソード + 大師のお言葉」で贈る、
まったく新しい仏教読み物!

とにかく、「死」にまつわることは、ぜんぶおもしろい。
「死」は、すごいものです。
ほんとに「死」があってよかったとさえいえそう。

(「ほぼ日刊イトイ新聞」連載時
糸井重里さんの感想より)

判型:46判並製(予定)
予価:1,600円(税抜)

頁数:約300ページ(予定)

発刊日:2010年1月中旬(予定)

装丁デザイン:寄藤文平

●著者紹介:白川密成(しらかわ・みっせい)

1977年愛媛県生まれ。栄福寺住職。

俗名は歩(あゆむ)。高校を卒業後、高野山大学密教学科に入学。

卒業後、地元の書店で社員として働くが、2001年、先代住職の遷化(せんげ、
亡くなる事)をうけて、24歳で栄福寺の住職に就任する。

同年、糸井重里編集長の人気サイト「ほぼ日刊イトイ新聞」において、
「坊さん—57番札所24歳住職7転8起の日々—」の連載を開始。

2008年まで231回の文章を寄稿。

●目次

- 1 坊さん入門
- 2 坊さんという仕事
- 3 「おっさん」として
- 4 ハッピー?
- 5 悩む坊さん
- 6 これからの宗教を考える
- 7 生と死

『僕は坊さん。』白川密成(著)/1月中旬発刊予定

注
文
欄

ご注文数

冊

ミシマ社の本の仕入方法について(基本パターン)

●直接取引(返品可) *詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。

①掛率:70%

②納品:宅配便で直送します(送料はミシマ社負担)。

③返品:随時入帳可能(送料は書店様負担)。

④精算:新刊などは3ヵ月後、補充などは当月請求。

返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、
次回の請求より相殺を原則とする。

⑤支払:月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。

●取次ルート(返品不可)

注文品のみ出荷、返品はできません。太洋社様経由で各取次へ搬入します。



【直取引メインです】

貴店名:

ご住所:

TEL:

FAX:

ご担当者:

様

通
信
欄

株式会社ミシマ社 営業チーム:渡辺・窪田行き
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-6-13 TEL:03-3724-5616

FAX:03-3724-5618

※万が一、ご担当者さまが異なる場合は、資料をご担当の方へお渡しいただけると幸いです。